

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公表番号】特表2003-531085(P2003-531085A)

【公表日】平成15年10月21日(2003.10.21)

【出願番号】特願2001-576380(P2001-576380)

【国際特許分類】

C 0 1 B 3/48 (2006.01)

C 0 1 B 3/36 (2006.01)

C 0 1 B 3/38 (2006.01)

H 0 1 M 8/06 (2006.01)

H 0 1 M 8/10 (2006.01)

【F I】

C 0 1 B 3/48

C 0 1 B 3/36

C 0 1 B 3/38

H 0 1 M 8/06 G

H 0 1 M 8/10

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月25日(2008.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】 炭化水素燃料を水素及び二酸化炭素へ転化する燃料プロセッサであり

、

(a) 側壁及び出口を有する容器；

(b) 側壁の内又は外側に配置され、入口及び出口を有する第一流体流路；

(c) 入口及び出口を有し、酸素含有ガスを用いた炭化水素燃料の部分酸化のために好適な固定配置における触媒を含む炭化水素転化領域；

(d) スチーム発生器；

(e) 入口及び出口を有する水 - ガスシフト反応領域であり、水 - ガスシフト転化反応のために好適な触媒を含む該領域；

(f) 炭化水素転化領域の出口から、スチーム発生器に沿って、水 - ガスシフト反応領域の入口まで延びる第二流体流路；

(g) 入口及び出口を有する一酸化炭素除去領域であり、一酸化炭素を選択的に酸化するための又は一酸化炭素のメタン化のために好適な触媒を含む該領域；

(h) 水 - ガスシフト反応領域の出口から、容器の側壁の内部表面に沿って、一酸化炭素除去領域の入口まで延びる第三流体流路；及び

(i) 一酸化炭素除去領域の出口から容器の出口まで延びる第四流体流路；

を含み、炭化水素転化領域、スチーム発生器、水 - ガスシフト反応領域、及び一酸化炭素除去領域が容器中に含まれる該燃料プロセッサ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 16】 フランジが容器の中央に配置され、そして炭化水素転化領域及び、水 - ガスシフト反応領域がフランジの一方の側部に配置され、及び水 - ガスシフト反応補助領域がフランジの他方の側部に配置される請求項 3 又は 14 の燃料プロセッサ。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 19

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 19】 炭化水素燃料を、水素と 100 ppmv 未満の一酸化炭素、好ましくは 50 ppmv 未満の一酸化炭素、より好ましくは 20 ppmv 未満の一酸化炭素を有する二酸化炭素とを含むガス流に変換するための請求項 1 ~ 17 のいずれか 1 項の燃料プロセッサの使用。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 20】 炭化水素燃料の電気エネルギーへの変換のための請求項 18 の燃料電池システムの使用。